

(様式2(1))

事業所名 グループホーム布施の郷

目標達成計画

作成日: 平成 30年10月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	43	排泄の自立支援	紙パンツの使用者を少しでも減らす	定期的に声かけをして誘導をする、失禁があっても少量で済むようにして気持ちよく過ごせる。	6ヶ月
2	6	身体的拘束をしないケア	認知が進行しても、拘束を減らす	家族様との密なる話し合い、身体的拘束をしなくて介護できる方法、やむ得ないときの対処法を説明する。	6ヶ月
3	7	ゆっくり話を聞いて対応できる時間が減っている	入居者さんが身体的、精神的に低下をしているが、ゆっくり対応できる時間を持ちたい	月曜日のみ、入浴をなしにして、入居者さんとゆっくり触れ合う日にする	6ヶ月
4	9	家族様にホームの1日の流れ、生活内容をもっと知ってもらう<献立>	1日の流れ、生活内容を書いたものを作成、配布する	運営推進会議での資料を家族様に手渡ししてホームのことを知らせる	6ヶ月
5	49	日常的な外出支援	身体の低下で難しいが個人に合う方法を考えたい	話し合い近場でも個人に合う方法で対応する	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。